

奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会 貸館・食農系部会 概要

1. 開催日時
令和4年9月9日（金）午前10時～午後3時15分
2. 開催場所
WEB会議
3. 出席者
貸館・食農系部会委員（国枝委員、篠藤委員、松尾委員）
施設所管課（地域福祉課、MICE推進室、豊かな食と農の振興課、なら食と農の魅力創造国際大学校、平城宮跡事業推進室）
事務局（ファシリティマネジメント室）
4. 議事
 - (1) 指定管理者の運営状況の評価について
 - ①平城宮跡歴史公園【平城京再生プロジェクト】
 - ②奈良県コンベンションセンター【PFI奈良賑わいと交流拠点株式会社】
 - ③社会福祉総合センター【奈良いきいきプロジェクト】
 - ④なら食と農の魅力創造国際大学校実践オーベルジュ棟【株式会社ひらまつ】

○配付資料

次第

資料1 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会貸館・食農系部会委員名簿

資料2 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会規則

資料3 傍聴要領

資料4 情報公開条例（抜粋）

資料5 令和4年度貸館・食農系部会評価対象施設一覧

資料6 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会による評価の取り決め
5. 議事概要
 - (1) 指定管理者の運営状況の評価について
 - 指定管理者ごとに令和3年度の運営状況について評価を実施
 - 指定管理者の評価については次のとおり

平城京再生プロジェクト

【管理施設：平城宮跡歴史公園】

●総合評価「課題あり」

（評価に対するコメント）

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による休館等がある中、イベント等の取組を積極的に行ったことや、多様なツールを使用した広報等による集客は評価される。
- ・自主事業において、赤字幅は縮小しているが、事業開始当初から赤字が継続しており、累積赤字が増加している。

（指摘・提言）

- 指定管理者に対して

- ・自主事業の収益性向上に向けた取組について検討されたい。
 - ・トラブルや事故の未然防止策について、県と協議しながら検討を進められたい。
- 県に対して
- ・指定管理者構成企業の財務状況について、引き続き注視されたい。

PF I 奈良賑わいと交流拠点株式会社

【管理施設：奈良県コンベンションセンター】

●総合評価「**妥当**」

(評価に対するコメント)

- ・施設利用において新型コロナウイルス感染症の影響を受けているが、概ね適切に運営されている。

(指摘・提言)

○指定管理者に対して

- ・県に対する各種報告や対応状況について、より詳細な情報提供を検討されたい。

奈良いきいきプロジェクト

【管理施設：社会福祉総合センター】

●総合評価「**妥当**」

(評価に対するコメント)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、人件費削減等コスト削減に努力する等、適切に運営されている。
- ・利用者満足度も高く、トイレの自動水栓化等、利用者ニーズに合った改善等、可能な範囲で最大限対応している。

(指摘・提言)

○県に対して

- ・施設全体の老朽化が進む中、トイレの早期改修等施設の設置目的を考慮した改修を検討されたい。

株式会社ひらまつ

【管理施設：なら食と農の魅力創造国際大学実践オーベルジュ棟】

●総合評価「**優良**」

(評価に対するコメント)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け団体客が減少している中、稼働率の減少幅を最小限に抑え、事業収支も黒字である。

(指摘・提言)

○指定管理者に対して

- ・実践バンケットの利用促進が継続的な課題であり、利用促進のための具体的取組について検討を継続されたい。

○県に対して

- ・広報活動について、県の事業としての公共性を検証されたい。

以上